

1 学期始業式校長講話

みなさん、いよいよ新学期の始まりです。先ほど、7名の新しい先生方との出会いがありました。また、この後の入学式で、1年生9名が手良小学校の仲間入りをします。令和7年度の手良小学校は、72名の児童の皆さんでスタートします。

さて、手良小学校は、みんなが笑顔で輝く学校になるために、合い言葉があります。皆さんの教室にも貼ってある言葉ですが、分かりますか？

それは、やさしい子 かしい子 やりぬく子 元気な子です。

そんな皆さんになるために、今年頑張ってもらいたいことが3つあります。

「みんなと学ぶ」「みんなが笑顔」「みんなと一緒に」の三つです。

一つ目の「みんなと学ぶ」についてです。みんなと学ぶということは、最後は自分で考え決めるということです。なんだか言っていることが違ってない気がしますね。自分で考えて決めるためには、いろんな事に挑戦してやってみたり、お互いに考えていることを伝え合っているいろいろな考えを知ったりすることが大切なのです。そうすると、最初はどちらがいいか分からなかったことも自分で考え決められるようになっていきます。だから、友達と意見を伝え合ったり考えること、クラスで夢中になれる活動を見つけること、手良の自然や人から体験を通して学ぶことを大切にしてください。

二つ目は、「みんなが笑顔」。みんなが笑顔になれる学校は、通っていて楽しい学校です。そうなるためには、みなさんならどうしますか？近くの人と話し合ってみてください。

友達を大切にすることは、自分が大切にされるということでもあります。進んであいさつをしたり、友達の気持ちを考えて接したり、友達の名前を「くん」「さん」をつけて呼んだりすることも大切にしてください。

そして、三つ目の、「みんなと一緒に」です。誰かと一緒に生活できることは楽しいし、自分や相手のどちらにとってもいいことがあります。特に今年は一緒にいろいろな事をやってほしい相手が3つあります。誰だと思いますか？校長先生が考えている相手はこの3つです。保育園の友達。地域の方。ほかの小学校の人、特に東部中学校で一緒にいる小学校の人たち。ぜひ多くの人たちと一緒に学んでください。

これで、校長先生のお話を終わります。